

令和元年度 兵庫県立松陽高等学校(全日課程)学校自己評価結果及び学校関係者評価

学校自己評価										学校関係者評価								
重点事項	年度努力事項(評価項目)	実践目標	令和元年度							活動評価	改善方策	課題と具体的改善方法						
			評価内容				平均①	平均②	平均③				順位					
			A	B	C	D												
基本的な生活習慣の確立と基礎、基本の定着を図り、安全で楽しい学校づくりを目指す。	全教職員の意思統一を図られた指導を実践する。	1	生徒指導(基本的な生活習慣の確立)について、研修会が年1回以上実施されている。	20.5	48.7	17.9	12.8	2.77	2.83	2.89	13	生徒指導部と学年が連携して、共通理解のもと頭髪や身だしなみの指導をおこなった。生徒会と合同の朝の立ち番指導で時間厳守の指導を徹底している。PTAとの連携も実施している。いじめ問題に対して、毎学期「いじめアンケート」を実施し、丁寧な聞き取り調査を行うことで組織的な対応ができた。	4月に職員会議で生徒指導に対する共通理解を徹底し、引き続き指導部や職員会議等で共通理解を深めている。また、一人一人の教職員の指導力向上をめざした研修を深めていく。今後の課題としては授業を変更する姿勢の向上のため全職員で取り組み、学習指導の徹底と、生徒の規範意識の育成に取り組んでいきたい。	・来年度からの普通科1クラス減による教員減に十分に対応できるように検討してほしい。 ・教職員の声を十分に聞き取り、さまざまな課題を共有しつつつ次年度に反映させていきたい。				
		2	共通理解が図られた生徒指導ができていない。	7.7	30.8	59.0	2.6	2.44							23			
		3	いじめ問題に対して組織的な対応ができていない。	30.8	66.7	2.6	0.0	3.29								1		
	学校と家庭との連携強化を図られた指導を実践する。	4	学校HP、学校新聞、学年便り等、学校の教育活動や方針について情報発信がなされている。	23.1	71.8	5.1	0.0	3.18	2.96	2.89	3				H.Pで各科の取り組みや学校行事等を「松陽日記」で頻りに更新し、タイムリーに情報提供を行う体制が整ってきた。例年以上に『ケータイ連絡網』を活用しており、学校行事や日程等を送信して、保護者のニーズに応えることができるようになった。		担任と保護者間の連携は密に行っているが、PTA総会や学年保護者会、三者面談を通じて、学校と家庭との情報交換や連携をさらに推進していく。今後もケータイ連絡網やH.Pを最大限に利用して、学校や学年からの情報発信をより積極的に推進していきたい。	
		5	家庭連絡や家庭訪問、PTA活動を通して、保護者との情報交換や意志の疎通が図られている。	15.4	71.8	12.8	0.0	3.03								6		
		6	教職員と保護者が、協働した教育活動や行事が実施されている。	5.1	61.5	28.2	5.1	2.66										19
	生徒のマナーや規律・規範意識の高揚を図る。	7	マナーや規律、規範意識を高める取り組みが学年行事やホームルーム、生徒会活動等で行われている。	10.3	48.7	38.5	2.6	2.67	2.87	17	生徒指導部を中心とした朝の立ち番指導をはじめ、あらゆる教育活動を通してマナーや規範意識を高める取り組みを積極的に行った。年度当初は昼下校の苦情等もいくつ寄せられたが、2学期に下校指導を実施してからは、苦情は皆無となった。これからはHR・学年集会・全校集会で生徒の規範意識向上に向けて注意喚起を促していく。					地域の期待に応えるために生徒会を中心に生徒の主体性を伸ばし、生徒自身に気づかせる「促し指導」をさらに推進していく。ボランティア活動、地域貢献活動、インターシップ、高齢者施設訪問など、人とのふれあいや心の交流を、全校生徒挙げて実施することで、心の教育をより充実させていく。		
		8	立ち番指導や電車内指導など、通学マナーを向上させるための取り組みが行われている。	33.3	61.5	5.1	0.0	3.28										2
		9	生徒のマナーや規範意識を高めるため、家庭や関係機関と連携した取り組みが行われている。	5.1	61.5	28.2	5.1	2.66										
	分かる授業、楽しい授業をするために、学習指導の工夫・改善に努める。	10	各教科において、授業研究など学習指導について工夫・改善がなされている。	5.1	66.7	28.2	0.0	2.77	2.74	5								学習指導要領の改訂を控え、主体的・対話的で深い学びを行うための授業力向上をめざし、授業公開週間や校外研修、校内研修を通して推進している。また定例の授業参観や研修会に参加し、全定協力で生徒の興味関心を高めるための授業改善、学習指導方法の工夫などに取り組んだ。
11		一般公開も含めた授業公開が、各教科において実施されている。	15.4	74.4	10.3	0.0	3.05	25										
12		校外研修会に参加するなど、学習方法や教科指導の工夫改善が図られている。	5.1	38.5	48.7	7.7	2.41					26						
多様な学習指導と適切な課題や補習、家庭学習の習慣化を図る。	13	個に応じた、多様な学習指導が実施されている。	15.4	46.2	33.3	2.1	2.72	2.56	2.64	15			学習習慣の確立のため週末課題や小テスト、課題の提出などの取り組みをしているが、生徒の様々な対応に向けて、より充実した成果を得るため、生徒一人一人のニーズに応え、それぞれの進路のガイダンスを含めた説明会や施設見学等を実施し、生徒の進路意識の向上を図っている。	生徒一人ひとりに役割をもち、魅力ある授業を実施している。また、2学期には避難訓練、3学期には課題研究・防災学習発表会を開催し、一年の学びを学校全体で共有することを目指した。今後は各学科の特色、魅力ある教育活動を学校内外に対して広報を充実させたい。				
	14	課題や宿題の指導を通して、家庭学習の習慣化を図っている。	5.1	35.9	53.8	5.1	2.41					26						
	15	基礎学力の定着や資格取得のための補習が実施されている。	10.3	46.2	30.8	12.8	2.54								22			
生徒の興味・関心・進路に応じた教育活動を展開する。	16	総合的な学習の時間では、「生きる力」「キャリア教育」を意識した教育が行われている。	7.7	35.9	38.5	17.9	2.33	2.62	14	総合的な探究(学習)の時間では防災学習に取り組むと、防災に対する意識を高め、防災リーダーの活動にもつなげた。また、キャリア学習の推進を図り、キャリア意識の向上に努めた。特別非常勤講師の魅力ある授業を通して特色ある教育課程を展開し、生徒の意欲と関心を高めている。		防災学習の内容のさらなる改善を図り、魅力ある学校づくりにつなげていく。また、2学期には避難訓練、3学期には課題研究・防災学習発表会を開催し、一年の学びを学校全体で共有することを目指した。今後は各学科の特色、魅力ある教育活動を学校内外に対して広報を充実させたい。						
	17	生徒の進路希望に応じたカリキュラムや多様な選択科目が設定されている。	7.7	64.1	23.1	5.1	2.74				11							
	18	地域の人材や素材を活用した特色ある授業の取り組みが行われている。	15.4	59.0	12.8	12.8	2.77								27			
望ましい人間関係を築き、生徒の生命と財産が守られ、差別のない安全な学校環境を構築する。	生徒一人ひとりに居場所があり、温かい人間関係が築ける学級経営を行う。	19	クラスの中で、他人を尊重したり、からかったりせず、互いを認め合う好ましい人間関係が築かれている。	5.1	46.2	35.9	12.8	2.44	2.73		24					良好な人間関係を築けず悩む生徒が多い。魅力的な図書館作りを推進し、生徒たちのコミュニケーションの場となるように読書の素晴らしさを、機会あるたびに生徒に伝えている。また生徒が興味を持つ蔵書を増やすこと図書館の魅力を高めている。	ボランティア活動等の充実を図る。また、生徒会活動で一人一人に役割を持たせることで社会性を身に付け、自己有用感が培われる指導をおこなう。スクールカウンセラーとの連携をさらに密にし、年2回の職員研修も一層の充実を図りたい。	
		20	生徒一人ひとりの役割や居場所が、クラスの中や様々な教育活動の場において設定されている。	7.7	48.7	41.0	2.6	2.62							20			
		21	生徒の個人面談や日頃の声かけ指導等ができていない。	23.1	66.7	10.3	0.0	3.13										4
	防災教育、安全教育の充実を図る。	22	避難訓練や交通ルールを遵守する指導等、参加型・体験的な教育活動が実施されている。	7.7	66.7	23.1	2.6	2.80	2.71		2.79				9			
		23	防災教育や安全教育が、学校全体はもとより学年行事やホームルームで行われている。	5.1	56.4	33.3	5.1	2.61					21					
人権教育を充実させ、人権意識の高揚を図る。	24	地域の関係機関や外部講師を活用して、生徒の防災意識、安全意識の高揚が図られている。	7.7	61.5	25.6	5.1	2.72	2.93	16		魅力ある人権講演会や教職員研修を実施している。生徒の人権意識の向上のため、特色ある教育課程を展開し、生徒の意欲と関心を高める体験活動、ボランティア活動を通して生徒の心が成長する教育活動を展開する。			4月当初に人権教育に関する年間行事計画やLHR計画を立て、さらに充実したものとしていきたい。また人権講演会等については、PTAや地域にも声を掛け、地域を挙げて人権意識の向上を図りたい。学校としてはあらゆる教育活動を通して人権意識の高揚に努めたい。				
	25	人権教育が3年間を見通した年間指導計画に基づき、計画的に実施されている。	7.7	66.7	20.5	5.1	2.77						10					
	26	教職員の人権意識を高めるための研修会が、計画的に行われている。	12.8	76.9	7.7	2.6	3.00			8								
27	講演会や映画会等を通して、生徒・教職員の人権意識を高める取り組みが行われている。	20.5	61.5	17.9	0.0	3.02	7											
平均				12.4	57.1	25.6		4.8	2.77	学校への提言								
<p>・改善方法が例年とあまり変わっていない。もっとつっこんだ方策を検討して改善して欲しい。 ・大変だと思うが、ボランティア活動も継続して欲しい。 ・改善を実行してよりよい学校になり、生徒も先生もともに笑顔で過ごしやすい、満足できる学校になることを願う。 ・聞き取り調査等も実施できるよう記名式アンケートを実施したり、教員自身の満足度を測るようなアンケートを実施するなど学校改善に取り組んで欲しい。</p>																		